分子線エピタキシー法による Ga203 結晶成長の熱力学解析

Thermodynamic Analysis on Molecular Beam Epitaxy of Ga2O3

東京農工大院工¹,東京農工大工²,東京農工大 GIR³

^O佐和田 陽平¹, 上田 菜月², 小西 敬太¹, 熊谷 義直^{1,3}

Dept. of Appl. Chem., TUAT¹, Fac. of Tech., TUAT², TUAT GIR³

°Yohei Sawada¹, Natsuki Ueda², Keita Konishi¹, and Yoshinao Kumagai^{1,3}

E-mail: s172470x@st.go.tuat.ac.jp

β酸化ガリウム(β-Ga₂O₃)は約4.5 eVの広いバンドギャップを有する酸化物半導体結晶であり、 近年、分子線エピタキシー(MBE)法により成長したβ-Ga₂O₃を用いたMESFETやMOSFETの試作 も報告されていることから[1,2]、次世代パワーデバイス用材料として注目を集めている。一方我々 は、ハライド気相成長(HVPE)法による高純度β-Ga₂O₃厚膜の高温・高速成長を反応系の熱力学(平 衡)解析をベースにして達成している[3,4]。低い原料供給分圧かつ比較的高い成長温度で実施され るMBE 成長は、HVPE 法同様に熱平衡に達し易い成長系と目される。実際、III 族窒化物のMBE 成長では成長挙動が熱力学(平衡)解析で説明できることが報告されている[5]。そこで今回、MBE 法による Ga₂O₃ 成長の熱力学解析を試みたので報告する。

金属 Ga と酸素プラズマ(O)を用いるプラズマ支援 MBE (PA-MBE)法による Ga₂O₃のホモエピタ キシャル成長の熱力学解析を実施した。チャンバー内に存在するガス種はスクリーニングにより Ga, GaO, Ga₂O, O の 4 種とした。これらのガス種は 2Ga(g) + 3O(g) = Ga₂O₃(s), Ga(g) + O(g) = GaO(g), 2Ga(g) + O(g) = Ga₂O(g)の 3 本の平衡反応で結ばれ、様々な Ga, O 供給分圧(P°_{Ga} , P°_{O})および成長温 度(T_{g})における各ガス種の平衡分圧 P を算出することで、成長の駆動力[$\Delta P_{Ga_2O_3} = 0.5 \times (P^{\circ}_{Ga} - P_{Ga} - P_{GaO} - 2P_{Ga_2O})$]を評価した。

図1は T_{g} =650°C,O供給分圧 P_{0} =1.5×10⁻⁵ Torr において、Ga供給分圧 P_{Ga} を変化させた時の 基板直上の各ガス種の平衡分圧(上段)および成長の駆動力(下段)である。 ΔP_{Ga2O_3} は原料供給比(P_{0} -/ P_{Ga})に敏感で、 P_{Ga} が小さい酸素過剰(O-rich)領域では、 ΔP_{Ga2O_3} は P_{Ga} の増加に伴って線形に増加

し、 $P^{o}_{Ga}:P^{o}_{O} = 2:3(ストイキオメトリ)となる点で <math>\Delta P_{Ga_2O_3}$ が最大となった。一方、Ga 過剰(Ga-rich)領域では、 P^{o}_{Ga} の増加に伴って $\Delta P_{Ga_2O_3}$ が減少し、最終的には Ga₂O₃基板 のエッチング($\Delta P_{Ga_2O_3}$ <0)になる。Ga-rich 領域では Ga₂O の平衡分圧($P_{Ga_2O_3}$ <0)になる。Ga-rich 領域では Ga₂O の平衡分圧($P_{Ga_2O_3}$)が P^{o}_{Ga} の増加に伴い上昇しており、こ れが Ga-rich 領域における成長の駆動力低下の原因とな っていることが分かった。また、Ga の平衡分圧(P_{Ga})はい ずれの P^{o}_{Ga} においても図中破線で示す 650°C における Ga の蒸気圧(P^{v}_{Ga})を下回っており、Ga ドロップレットが 形成されないことが示唆される。これらの解析結果は、 Vogt らが報告している Ga₂O₃の PA-MBE 成長の結果[6] を良く説明でき、Ga₂O₃の MBE 成長が熱力学に従うこと を示している。

本研究の一部は科研費新学術領域研究No.16H06417の 援助を受けた。

- [1] M. Higashiwaki et al., Appl. Phys. Lett., 100, 013504 (2012).
- [2] M. Higashiwaki et al., Appl. Phys. Lett., 103, 123511 (2013).
- [3] K. Nomura et al., J. Cryst. Growth, 405, 19 (2014).
- [4] H. Murakami et al., Appl. Phys. Express, 8, 015503 (2015).
- [5] A. Koukitu et al., Jpn. J. Appl. Phys., 36, L750 (1997).
- [6] P. Vogt et al., Appl. Phys. Lett., 108, 072101 (2016).



Fig. 1 Dependence of equilibrium partial pressures of gaseous species (a) and resultant driving force of Ga₂O₃ deposition, $\Delta P_{\text{Ga}_2\text{O}_3}$ (b) on input partial pressure of Ga, P^{o}_{Ga} .